

市報とす

№725 ● 1993.1.1

TOSU

謹賀新年

新春のごあいさつ

市長 山下英雄

市民の皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年も内外の情勢が激動し、厳しい年でしたが、市議会はもちろん市民の皆さん方の温かいご支援ご協力をいただき、明日への発展に通じる数々の成果をあげることができたと感謝しております。

久留米・鳥栖テクノポリス計画の中核事業である鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業、そして鳥栖駅周辺市街地整備事業のうち駅東側開発の核となる定住・交流センター建設が、いずれも昨年11月に起工。21世紀を展望した人間交流都市づくりに向け、着実な一歩を踏み出すことができました。

今年は経済的な環境が殊の外厳しく、まさに羅針盤のない航海になるような気がいたしますが、官民一体となり、英知を結集して臨めば前進できると確信しております。

かねがね私は、鳥栖市の位置のエネルギーと、盛り上がる市民の皆さん方の人的エネルギーを結集して、うるおいと活力のある郷土を建設したいと申し上げてきまし

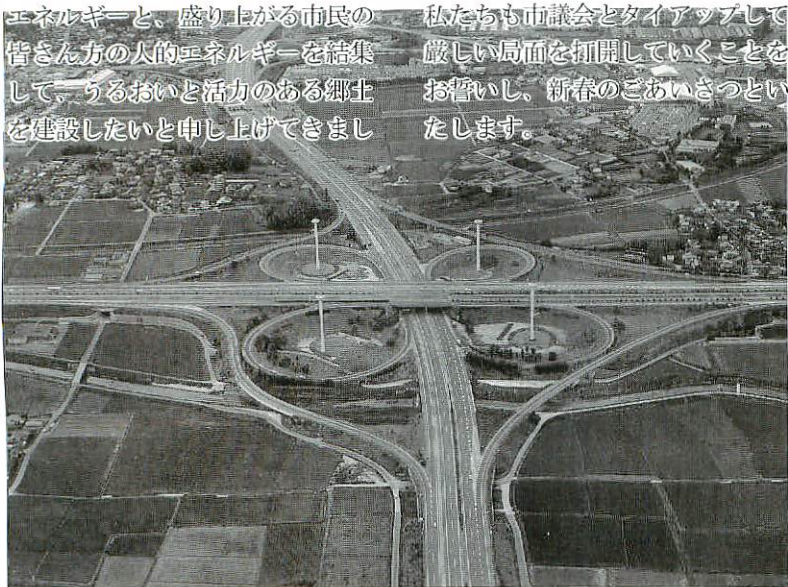
た。

不況下であればこそあらゆる分野において効率性が求められます。この観点からも、鳥栖市は陸上交通のみならず、空、海の結節点としても、持てる地の利が評価されています。その上に、幅広い市民運動の実績に示されているように、あふれるような人的活力のある地域だと信じています。

昨年1年を振り返ってみましても、各産業界におけるユニークな活動、教育、文化、スポーツ、福祉の分野において築き上げられた実績は素晴らしいものがあります。

今年は、改めて、豊かな自然に恵まれ、歴史・文化の十字路といわれてきた郷土に誇りをもちながら、住みよい環境をつくり、未来への展望を拓くため、懸命の努力を続けたいと思っています。

市民の皆さんが今年もまたまちづくりの主演となって頑張っていることをうれしく思います。私たちが市議会とタイアップして、厳しい局面を打開していくことをお誓いし、新春のごあいさついたします。



新成人が聞く 鳥栖の

西暦2000年まであと7年。

丘陵新都市開発整備事業がい
望したまちづくりがさらに一
増永英一さん(蔵上町)と梶原
ちづくりについて山下市長に



● 増永さん

若者は新しいまちの リーダーに

増永 鳥栖ではいろんな事業が進んでいるようですが、現在どういったことが行われているんですか。
市長 11月に2つの大事業を起工しました。ひとつは鳥栖駅周辺開発のスタートとしての定住・交流センターです。平成7年3月には完成の予定ですが、その周辺には若い人たちをはじめあらゆる方が交流できる多目的広場を造ります。

もうひとつは鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業です。鳥栖、基山合わせて250に人口7,000人のまちをつくり、住宅、先端技術産業、学校、研究所などを誘致して「自然の中で人、技術が出会いふれあう新しいふるさとづくり」をしようというものです。

まちづくり

昨年は鳥栖駅周辺市街地整備事業、鳥栖北部
ずれも実質的なスタートを切り、21世紀を展
歩前進しました。そこで、今年新成人となる
悦子さん(加藤田町)のお二人に、鳥栖市のま
インタビューしていただきました。



新成人のお二人が市長にインタビュー



● 梶原さん



● 山下市長

この他に鳥栖の交通の要衝とし
ての位置エネルギーを活用して物
流ネットワークシティを建設し
ようという構想もあります。いず
れも21世紀に向けて一歩ずつ前進
していききたいと思います。

ところが、北部丘陵にしても10
年はかかる大事業ですから、時代
はわれわれの時代からみなさんの
時代に移るわけです。ですからみ
なさんはわれわれがつくるまちの
リーダーになってもらわなければ
ならない。大いに期待しています
ので頑張ってください。

梶原 鳥栖駅は別の場所に移るん
ですか。

市長 計画としては80にほど東寄
りに移し、鉄道の高架事業をやる
予定です。これには膨大な金と期
間がかかりますから、とりあえず
定住・交流センターを造って駅東
側の方から開発し、徐々にたばこ
産業跡地を含めた西側の開発を進

めていきたいと思っています。

梶原 友達の家が北部丘陵の事業
区域にあるので引っ越すんですよ。

市長 住み慣れた場所を移転して
もらわなければならないのですか
ら、そういった方をまず第一に、
いい場所に移ってもらうことが先
になるでしょう。みなさん方が希
望を持って住んでいただけるよう
なまちをつくりたいと思います。

郷土に対する 誇りをもって

増永 蔵上の区画整理や新幹線問
題はどうなっているのでしょうか。

市長 蔵上地区も自主的にみな
さんが力を合わせて土地区画整理組
合をつくり、自分たちでまちをつ
くるということでやってもらっ
ていますので期待しています。こ
も大きな拠点です。新幹線につい

てはまだ明確ではありませんが、
早期着手に向け関係機関に要望し
ています。たくさんの人たちが住
んでいただく素晴らしいまちにな
ると思います。

増永 もし新幹線駅ができるとし
たら、J R鳥栖駅との連絡をどう
するかが問題ですね。

市長 鳥栖はJ R鹿児島本線、長
崎本線、久大線の分岐点ですから
新幹線のルートとどう結びつける
かという大きな課題があります。

梶原 先日、佐賀に天皇杯サッカ
ーを見に行きましたが、すごく観
客が多くて、鳥栖にサッカーのホ
ームタウンがあったらいいと思
います。

市長 民間では誘致促進のための
委員会ができていますが、もし造
るとすればどこに造るのか、その
金は誰が出すのか、運営はど
が担当するのか、いろんな課題が
ありますから、それらを総合的に
検討しなければなりません。

梶原 北部丘陵の近くには安永田
遺跡がありますよね。これはきち
んと公園化されるんですか。

市長 安永田遺跡から出土した銅
鐸の鋳型片が今回、国の重要文化
財に指定されることが決まりました。
この銅鐸は考古学史を書き換
えるほどの重要な発見ですし、そ
の場所は国の史跡に指定されてい
ますから、どういう形でそこを残
すのか現在検討しています。

増永 安永田にしても太田古墳にしても、近くにあるのにあまり知らないですから、例えば歴史資料館みたいなものがあたらいいですね。

市長 ものすごい量の資料を体系的に整理する歴史資料館の建設も当面の課題です。郷土の歴史をみなさんに知っていただく。そのことによって郷土に対する誇りを持つていただきたいと思いますね。

快適環境づくりには 市民の協力が不可欠

梶原 最近、ごみの不法投棄が新聞をにぎあわせていますね。

市長 各家庭から出るごみを焼却すると最終的に灰が残りますが、この灰の捨て方や捨てる場所について、今いろんなトラブルが起きているわけです。平成3年度分を見ても、可燃物が17,065トン、不燃物が5,713トン、粗大ごみが924トン、自家処理が740トンとなっています。市民1人当たりの生ごみの排出量は1日834グラム、不燃物や粗大ごみを含めると1人1日約1kgにもなります。焼却すると10分の1の量の灰になりますが、この灰の埋め立てが限界に近づいています。だから、どこかにお願いして処分する場所を決めなければいけない。だれも引き受けないとなると、結局新聞に出てるように県外に無断で捨てたりということになるわけですね。

増永 自分の家の焼却炉で燃やしたり、コンポストに入れて肥料にしたりすると、ごみも随分減るでしょうけど。

市長 そのコンポストや合併処理浄化槽の設置には市が補助をして

増永 私は小学校1年のときに御田舞に出たことがあるんです。

市長 そういったお祭りの復活もいいですね。以前は御田舞は四阿屋神社のお祭りのひとつでした。宿の鉦、蔵上の御田舞、牛原の獅子、養父のはぐま、全部まとめて復活できると素晴らしいですね。しかし、そういった祭りを若い人たちがどうやって継承していくのかという心配もありますね。

います。環境を良くしようということでは、下水道を計画的に拡大していますし、孤立した集落についてはミニ下水道とも言える農業集落排水事業をやっている、現在飯田、永吉の2地区で既に工事に入っています。

ごみ処理については広域圏でも提携して共同でやろうということを検討しています。ただ、ごみ問題は市民のみなさん方の協力が不可欠です。住みよい環境をつくるためには絶対に解決しなければならない問題です。

仕事、家族、郷土を 愛してほしい

梶原 今、子供の数が非常に少なくなっているようですが、鳥栖の人口は増えているんですか。

市長 除々にですが増えています。しかし、全国的に少産化時代ですから、魅力あるまちをつくって、そこに人を誘導しないと人口は増えません。ただ、鳥栖は比較的若いまちだと言えます。65歳以上の人口の割合を見ると12.6%と、県内では2番目に少ない。若くて元気のいいまち、そして元気な人がお年寄りや病気の方を温かく介護してあげる福祉のまち、

そういうまちをみなさんと協力してつくっていきたいと思います。

梶原 市長のまちづくりのイメージは。

市長 みなさんで決めていただいたまちづくりの指標として市民憲章がありますので、これを基本に進めていきたい。それから総合計画の「うるおいと活力あふれ未来にはばたく交流都市」というまちづくりの将来像があります。さらにもうひとつ、快適なまちづくりを進めるうえでの基本的理念としてのアメニティ像を持っています。緑と水、交通結節点、先端工業都市 この4つを基本的な要素として、緑と水に囲まれたクロスタウンをつくろうということです。

あくまでも自然に囲まれたクロスタウン、しかも近代的な技術を持ったまち、そういうイメージですね。これを絶えず念頭に置きながらみんながいいまちをつくろう、そして今の若い人たちに残してあげようという努力をしているところです。

増永 最後に、私たちは今年成人式を迎えるわけですが、市長は若者に何を期待されますか。

市長 私たちは今まちづくりをしているんですが、駅伝に例えるとある一定の区間を走るランナーだと思っんです。いつでもどなたかにバトンをタッチする心構えがわれわれには必要だし、逆にみなさんはそのタッチされたバトンを受け取って頑張っていくことが必要だと思います。だからそういう役割を認識してもらいたい。そのためには自分の仕事、家族、郷土を大好きになって愛してほしい。裏を返せばそれらに誇りを持つということにつながるわけですから、ぜひそういうことで頑張してほしいと思います。

農業

新時代

◁21▷

豊かな自然に囲まれた河内町の地域休養施設「とりごえ荘」。静かな環境とゆったりした空間、そして温泉が人気を呼び、毎日多くの市民に利用されています。

そんなとりごえ荘でもう一つ人気を呼んでいるのが野菜販売所。地元の婦人8人が毎週土・日曜日

とりたての野菜を直売
とりごえ荘で毎週土・日



「主人も協力的」と村山さんの朝9時から、とりたての野菜を販売しています。価格は市場価格に合わせているので市価より随分

安くなっています。

販売所が設けられたのは平成2年12月。それから約4か月の実習期間を経て、平成3年度から本格的にスタートしました。

「以前は荒れている畑が多かったのですが、今ではそんな畑はどこにも見当たりません」と笑顔で話すのは販売所の代表・村山喜美子さん(56歳)。

「畑作業には主人たちも協力的です。それに何よりも自分たちの収入ができてみんな大喜びです」

大永四年(1524)、大内氏の幕下として東肥前を中心に勢力を誇った筑紫満門は、綾部城主馬場頼周の奸計にあい討ち死にします。この満門の討ち死には、当時の人々にとっても大事件であったとみえ、『九州治乱記』のなかで「筑紫満門馬場頼周の為に討たる事」として、詳しく触れられています。



筑紫満門が謀殺された綾部城跡



⑦筑紫氏
その六

それによれば、馬場頼周は筑紫氏同様少式一門であり、しかも満門の娘婿であったが、満門が大内方に翻ったことにより、少式家は滅亡、その一族が浪々の身になることを恨んで、満門を奸計をもって綾部城に誘い、謀殺したとされています。

この件を『九州治乱記』では、「……おことが父満門、我等を異

心あるよと疑い給ひ、常に見え来り給はず。……子供の痘瘡を痛はる事、おことが方より告知らせ……孫共を見給う様誘ひ候へ……満門、疑もなき我が娘の手跡なれば……孫共の気色をも伺うべしと、……父子三人あり合う家人召具して、綾部にぞ赴きける。……其時に臨んで頼周が風情何とやらん怪しく、心中に邪謀あるよと女房了り知りしかば……泪をぞ流しける。……頼周……合図を定め、易々と満門父子三人……討取りけり。……若党共に切死し、残りし者共勝尾に走り歸りて……筑紫の一族家人等数百人、物具差固め、綾部へ馳せ向ふ。されども頼周……半途に大勢を伏置き、是を追崩しけり」と記しています。

消えゆく民具 —生活用具編—

③ひさご(匏・瓢)

瓢箪はアフリカ原産のうり科の植物の果実で、昔はひさごと呼んでいました。熟して皮が固くなると中の果肉を取り出し、水筒や薬味入れなどさまざまな容器として使われ、中空でもあることから魂の宿るめでたいものとされていました。千成瓢箪は豊臣秀吉の馬印

として有名です。

また、半分に縦割りとすると柄杓として使い、正月に年神を迎えるとき、この柄杓に米を盛って供える土地もあります。

瓢箪の伝来は、古くは8世紀ごろと考えられていましたが、昭和37年(1962)、縄文時代前期の鳥浜貝塚(福井県三方町)から瓢箪の種子が出土し、5000年以上も前か

ら栽培されていたことが判明しています。



容器として使われた瓢箪

鳥栖ライオンズ
クラブ

1月10日にヤード跡地で

鳥栖ライオンズクラブ(秀島種男会長)では、鳥栖シール事業協同組合との共催で環境問題と伝統文化を親子で考えふれあう「親子で集めよう集まろう!リサイクル運動とほんげんぎょう大会」を1月10日(日)、JR鳥栖駅東側のヤード跡地で開きます(※雨天の場合は同17日(日)に順延)。

リサイクル運動は、空き缶や空きびんの投げ捨てなど全国的に叫ばれている環境問題を親子で考えてもらうため、今回は空き缶と空きびんに限って回収します。

回収は午後1時から4時までで、空き缶(スチール、

親子で

リサイクルとほんげんぎ

アルミ) 1個で愛あいシール1枚、空きびん(ビール、コーラ、1升びん) 1本でシール5枚、普通びん1本でシール1枚と交換します。

ほんげんぎょうは七日正月の子供の行事で、正月の松飾りを燃やしたり、お供えの餅を焼いて食べ、1年の無病息災を祈るほか、習字を燃やして高く上がれば字が上手になるなどの言い伝えがあります。当日は午後5時から、竹とワラで組んだ高さ10尺のほんげんぎょうを燃やし、6時から豚汁が振るまわれます。

詳しくは鳥栖ライオンズクラブ事務局(☎2943)へ。

天神木橋架け替え工事
鳥の鳴き声が
工事期間中は

市では、河内ダムの流入口に架かる天神木橋の架け替え工事を行っています。

特色と魅力ある地域づくりを進める「橋と森のある道づくり」事業として整備するもので、昨年3月開通した「東橋—シャワーブリッジ」に続いて2橋目となります。

新しくなる天神木橋は、長さ31尺、幅10尺(うち歩道3尺)のコンクリート製で、総事業費1億円。完成は今年3月末ごろの予定です。

鳥が羽根を広げ、飛び立とうとする姿をイメージ、アーチ部分が鳥の足、欄干部分が胴体と羽根を思わせる外観になっています。壁面には、自然石を使い、鳥の姿を

消防出初め式

1月10日(日)午前9時半、市役所前広場で消防出初め式を行います。

これに先立ち、9時から消防団員や消防自動車、鳥栖工業高校バンドのみなさんなど約400人が、JR鳥栖駅から市役所までを市中行進。10時半から五色放水、11時から式典を行います。

成人式

成人式は1月15日(祝)午前10時から市民文化会館で行います。

当日の受け付けは午前9時から。新成人は昭和47年4月2日から同

48年4月1日までに生まれた男子446人、女子526人の計972人です。

式典では記念品の贈呈や成人代表3人の発表などを行います。

ロードレース大会

交通規制と
ご声援のお願い

第5回高校生鳥栖10キロロードレース大会と第31回鳥栖市祝成人ロードレース大会が1月15日の成人の日、鳥栖筑紫野バイパスをコ

ースに開かれます。

大会開催中、コース周辺で交通規制が行われるほか、選手がゴールインする午後零時半ごろから約1時間、市民文化会館—平塚交差点間が通行禁止となります。一時的な交通渋滞が予想されますが、本大会の主旨をご理解いただき通行に際してご協力をお願いします。

また、大会には遠方の方を含め約1,400人の選手が参加、市民のみなさんのご声援をお願いします。

1月の園芸教室



鳥栖市花とみどりの推進協議会
事務局(都市計画課内☎3603)

整理せん定	8日(金)	田代老人福祉センター	◎時間=いずれも午前9時半から同11時まで ◎受講料=無料 ◎どなたでも自由に参加できます。ふるってご参加ください
庭木の消毒と肥料	13日(土)	鳥栖公民館	
93年はどうする	14日(土)	旭公民館	
冬の花芽の分化	18日(月)	麓老人福祉センター	
●園芸実演会 鉢物の植え替え準備	21日(木)	市役所別館男子教養室	
鉢物の特殊条件	22日(金)	基里老人福祉センター	
●緑の相談日 園芸用土の性質と肥料	28日(木)	市役所別館男子教養室	

110番はみなさんと警察のホットライン
1月10日は「110番の日」

スローガン

「正しく使おうあなたを守る110番」
「ためらわずすばやくあなたの110番」

❖国民年金保険料の納付は便利な口座振替で!!

聞こえる橋 全面通行止めに

彫り込んだり、歩道には、歩行者が通ると鳥の鳴き声が流れるようにするなど、周囲の豊かな自然と調和するように工夫が凝らされています。

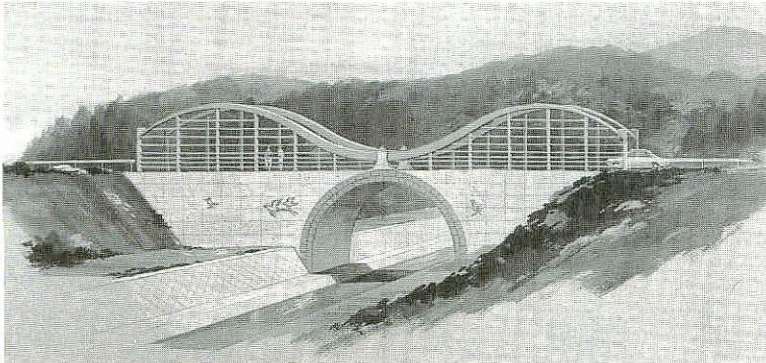
完成すれば、周辺の市民の森、

とりごえ荘とともに、市民のいこの場として、訪れる市民の目を楽しませてくれそうです。

なお、工事期間中、同橋は「全面通行止め」になりますので、とりごえ荘へは牛原町方面からお登りください。

ご迷惑をおかけしますが、みなさんのご協力をお願いします。

工事に関するお問い合わせは、建設課土木係(☎3597)へ。



鳥が羽根を広げ、飛び立つ姿をイメージした天神木橋の完成予想図

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所市民玄関右側)には、現在、企業から次のような申し込みが来ています。

詳しい仕事の内容や労働条件などは同相談室(☎3556)へ。

●冷凍技術者(藤木町): 男20~60歳、14万~25万円

●溶接工(上峰町): 男20~60歳、16万~25万円

●作業員(酒井西町): 男20~60歳、12万9,600円

●無線係(基山町): 男年齢不問、12万5,000円

●作業員(酒井西町): 女20~65歳、10万800円

●弁当調整士(京町): 女18~60歳、12万~13万円

新春登山
「霧氷と湯けむりの由布岳」
一月二十四日(日)午前七時、市役所出発。由布岳東峰(一、五八〇m)に登ります。参加料大人四千元、小学生以下二千五百円。申し込みは市山岳連盟・西依政雄(市都市計画課内 ☎3602)へ。

お問い合わせは教育委員会社会教育課文化財係(☎3695)へ。

十五日号をご覧ください。

◆エコロジ再発見コース「朝日山・野鳥観察」一月二十四日(日)午前九時。詳しい内容は市報とす一月十五日号をご覧ください。

聴覚室。

◆古文書講座「基津養父実記」一月十六日(日)・三十日(日)午後三時半。場所は市立図書館二階視聴覚室。

◆考古学教室「古墳時代Ⅱ」一月三十日(日)午後一時半。

1月の郷土資料講座



**図書館
だより**

市立図書館
(☎36360)

●1月の休館日

◎毎週月曜日◎第1木曜日◎祝日(15日)◎年始(1日~3日)

●お知らせ

登録申し込みをされた方で、まだ、貸出券を受け取られてない方は、早めに取りに来てください

●"とりんす号"1月巡回予定

12日(木)	
姫方町つじヶ丘団地	10:10~10:40
飯田町天満宮	11:00~11:30
曾根崎町老松神社南	15:00~15:40
桜町住宅14組付近	16:00~16:20
13日(金)	
牛原町公民館	10:20~10:40
神辺町公民館	11:00~11:30
原古賀町区長事務所前広場	15:00~15:20
浅井町集会所付近	15:40~16:10
14日(土)	
小島園	10:10~10:40
いづみ園	11:00~11:30
鳥栖園	14:10~14:40
下野園	15:00~15:40
19日(木)	
南部団地公園	10:10~10:40
東町公園	11:00~11:30
藤木町公民館	15:00~15:30
酒井東町公民館	16:00~16:30
20日(金)	
一本杉住宅	10:20~10:40
村田町八幡神社	11:00~11:30
三島町保里研修センター	14:40~15:10
前田町グリーンベルト	15:30~16:00
21日(土)	
古賀団地公民館	10:10~10:40
加藤田町1丁目公園	11:00~11:30
河内町集会所	15:00~15:30
山浦団地内	16:00~16:30
22日(日)	
田代本町田代第2橋付近	10:10~10:40
白鳩園	11:00~11:30
姫方町公民館	15:00~15:30
今町ゲートボール場	15:50~16:20
26日(木)	
永吉町永世神社	10:10~10:40
酒井西町天満宮	11:00~11:30
水屋町公民館	15:00~15:30
高田町分校跡	15:50~16:20
27日(金)	
西田町9メーター道路	10:10~10:40
西新町公民館	11:00~11:30
立石町公民館	14:40~15:10
平田町警察官舎付近	15:30~16:00

◆たこあげは電線のないところでもし、たこが電線にかかったら、絶対に自分でとらず九州電力(株)鳥栖営業所(☎2194)へご連絡ください。

Viva! ヒバ スポーツ¹⁹

強豪59チームを破り 鳥栖少年剣道初優勝

佐賀、福岡、長崎の強豪210チームを集めて11月29日、白石町社会体育館で開かれた第8回川崎旗争奪少年剣道大会・低学年の部で鳥栖少年剣道クラブ(大島英二会

長、73人)が初優勝を飾りました。

低学年の部には60チームが出場、決勝で第1、第2両コート勝者の鳥栖と神埼が対戦し、3勝1敗1引き分けて鳥栖が優勝旗を手にしました。決勝までの6試合を勝ち抜いたのは横尾慎一君(麓小4年)、藤波法明君(鳥栖北小3年)、斉藤孝明君(鳥栖小4年)、高垣達也君(若葉小4年)、大塚光将君(田代小4年)の5人。金メダルを胸にうれしさいっぱいの様子でした。

同クラブは1週間前、22日の県東部地区大会でも小学生が個人優



初優勝した鳥栖少年剣道クラブの各選手勝と団体準優勝、中学生が団体3位入賞を果たすなど、顧問の古田寛さんと成富巽さんはじめ若手指導者の台頭で子供たちは着実に力をつけており、今後の活躍が楽しみです。

がんばってます! 交通安全指導員

児童の登校時の街頭指導や交通安全教室など市民への交通安全思想の普及、徹底と交通事故防止のため活動しています。【旭地区・9人】



陣内 壽
(62歳、村田町)



宮地 英純
(57歳、村田町)



光安 一磨
(51歳、幸津町)



野田 健敏
(51歳、儀徳町)



久保 勝利
(47歳、江島町)



高祖 宣子
(42歳、儀徳町)



陶山 賢治
(44歳、幸津町)



大石 一博
(43歳、下野町)



立石 文雄
(41歳、村田町五反三歩)

育英資金奨学生を募集

市教育委員会事務局では、来年度の市育英資金貸付基金による奨学生を募集しています。

市内に居住し、今春、高校に進学する中学生であれば、県立・私立高校を問わず応募できます。貸付金は月額1万円程度で無利子。

希望されるご家庭は2月20日までに各学校の担任の先生へお申し込みください。

詳しくは教育委員会総務課(☎853691)へ。

社協で 修学資金を融資

社会福祉協議会では、修学資金の融資申し込みを1月30日まで受け付けています。

詳しくは同協議会(社会福祉会館内☎83555)へ。

1月の納税

市 県 民 税
(4期分)
国民健康保険税
(9期分)

納期限●2月1日
(口座振替は1月29日です)



人口

平成4年12月1日現在

総 数 56,140 (-20)

男 26,804 (+2)

女 29,336 (-22)

世帯数 17,137 (+33)

()内は前月との比較



水道の修繕

水道の修繕については、すべて鳥栖市管工事協同組合(蔵上町☎842500)へお申し込みください